

機械器具 61 歯科用ハンドピース
ストレート・ギアードアングルハンドピース 70692000
管理医療機器 特定保守管理医療機器

WS サージカルコントラアングル

【警告】

・患者ごとに指定する方法及び条件で、滅菌前の洗浄・注油・滅菌を行い、使用すること。[感染予防のため]

【形状・構造及び原理等】*

1. 形状

- ・コントラアングルハンドピース WS-75E/KM



- ・コントラアングルハンドピース WS-56E



- ・コントラアングルハンドピース WS-92E/3



2. 原理

歯科用電気回転駆動装置から伝達された回転を、コントラアングルハンドピース WS-56E は等速で、コントラアングルハンドピース WS-92E/3 はギアにより 1 : 2.7 の比率で増速させ、コントラアングルハンドピース WS-75E/KM は減速ギアにより 20 : 1 の比率で減速させ、ギア及びシャフトへ伝達し、歯科用バー等を回転させる。

3. 仕様

型式	ギア比	最大モータ回転速度 [rpm]	最大バー回転速度 [rpm]
WS-75E/KM	20 : 1	50,000	2,500
WS-56E	1 : 1	50,000	50,000
WS-92E/3	1 : 2.7	50,000	135,000

【使用目的又は効果】

駆動源からの回転を等速又は変速して、歯又は義歯等を切削又は研磨する歯科用バー等に伝達すること。

【使用方法等】

1 使用前の準備

- (1) 本品を使用する前に必ず滅菌を行う。
- (2) 歯科用電気回転駆動装置のモータに本品のモータカップリングを挿入し、取り付けを行う。
- (3) プッシュボタンを押して、チャックに歯科用バー等を挿入する。

2 使用中の操作

- (1) 歯科用電気回転駆動装置の電源を投入する。
- (2) 歯科用電気回転駆動装置で、本品に接続した歯科用バー等の回転速度・方向を設定し、モータを回転させ本品を動作させる。

3 使用後の処置

- (1) 歯科用電気回転駆動装置の電源を遮断し、本品から歯科用バー等を、モータから本品を取り外す。
- (2) 洗浄用ブラシ、エア等で異物を除去し、消毒用エタノールで湿らせた布で清拭する。スプレー式のオイル等で注油を行い、注油後は油切りをして内部に滞留した余分な油を抜き取る。
- (3) 本品はオートクレーブ滅菌が可能である。滅菌方法は【保守・点検に係る事項】を参照のこと。

【使用方法等に関する使用上の注意】

1. ハンドピースをモータに接続後、緩みやガタがないことを確認すること。
2. プッシュボタンを押さない状態でバーを無理に着脱しないこと。
3. バー等を取り付ける際は、途中で止めず、奥まで確実に取り付け、取り付け後はバー等を引っ張って抜けないことを確認すること。
4. ハンドピースには、次の条件を全て満たすバーを使用すること。

バー等の種類と装着長さ：

型式	バーの種類	バー等の装着長さ [mm]
WS-75 E/KM	1 (CA用)	>12
WS-56 E	1 (CA用)	>12
WS-92 E/3	3 (FG用)	>11

使用可能なバー等の最大長さ：最大 45mm

使用可能なバー等の最大作業部径：φ2.35mm

5. ハンドピースには、傷、変形、錆又は欠けのあるバー等、異物又は洗浄剤が付着したバー等は使用しないこと。

【使用上の注意】*

使用前に取扱説明書を参照すること。

1. 使用上の注意

- 1) 使用の都度、洗浄・滅菌を行うこと。洗浄・滅菌後は、一週間に一度程度、チャック周辺の駆動部に注油を行うこと。
- 2) バー等を挿入した後、保持を確認しないで動作させないこと。
- 3) 長時間の連続使用をする場合、低温やけどに注意すること。
- 4) 作動中に故意にバー等に力を加えないこと。
- 5) 保護グローブや保護メガネ・保護マスク等、飛散した切片等から術者を保護する対策をせずに使用しないこと。

2. 重要な基本的注意

- 1) 使用条件によってはヘッド部分が過熱し、口腔内が熱傷する恐れがあるので注意すること。
- 2) 切削時は、必ず注水と冷却エア供給を行うこと。
- 3) 回転中にプッシュボタンに触れないこと。プッシュボタンが押されて内部部品の回転部分と接触し、発熱して熱傷をしたり、バーが抜け口腔内に飛び出す恐れがあります。
- 4) バー等の製造販売業者の指定した使用目的、回転速度及び回転方向で使用すること。
- 5) モーターの回転が完全に止まらないうちに着脱しないこと。
- 6) 薬液等が本品に付着した場合、腐食する恐れがあるので、速やかに清拭すること。
- 5) 個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。
(注意事項の内容例)

平成 26 年 10 月 31 日 事務連絡

「医療機器の添付文書の記載要項に関する Q&A について」別添 1

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などの影響を受けない場所に保管すること。
3. 保管中に傾斜、衝撃、振動を与えないこと。
4. 化学薬品の付近、ガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】*

詳細については取扱説明書を参照すること。

1. 必ず定期的に点検を行うこと。
2. しばらく使用してない状態の後再度使用する場合は、必ず各部の作動確認を行ってから使用すること。

3. 滅菌

本品はオートクレーブ滅菌が可能である。滅菌を行う場合は、以下の条件による。

滅菌方法：オートクレーブ滅菌

滅菌温度：134+3°C

滅菌時間：4分間以上

【製造販売業者及び製造業者等の氏名または名称等】

製造販売業者：白水貿易株式会社

電話番号：06-6396-4400

FAX番号：06-6396-4457

ホームページ：http://www.hakusui-trading.co.jp/

製造国：オーストリア

製造業者：W&H Dentalwerk Bürmoos GmbH